

一人は万人の為に 万人は一人の為に

## 平和でより良いくらしのために

私たちの願いは

「戦争や核兵器のない平和な世界でくらすこと」です。  
しかし現在、世界では戦争をする国もあり、  
私たちが願う「平和とよりよいくらしの実現」が  
難しくなっていると感じます。  
この平和への願いを、  
さまざまな組合員活動を通じて考える機会にしませんか。



### contents

- 02 | 過去を知り、今を知り、そして次世代へ  
03 | 東・中・西部エリアニュース(イベント情報 & 活動通信)

- 04 | 今月のい・ち・お・し  
マイボイス  
ひとことカード

- みんなでリサイクル  
理事会だより  
クロスワードパズル

お知らせ

### イベント開催における 感染症対策について

イベント開催にあたっては、組合員の安全を最優先に考え、  
次の1~4に沿って感染症対策に取り組みます。

- 1 収容人数の半分の定員で開催
- 2 手指の除菌類設置、共有物の消毒・清掃
- 3 1時間ごとの換気
- 4 社会的距離(ソーシャルディスタンス)の確保

# 過去を知り、今を知り、そして次世代へ

生協は戦前から全国各地にありました。

しかし第二次世界大戦により、事業そのものが成り立たなくなり、活動ができなくなるなど、たくさんの苦しい体験をしてきました。

私たちは歴史の中で生協運動の存続には平和こそが基盤にあり、

私達が求める「よりよくらしは平和なくしてはありえない」ことを学びました。

1951年、日本生協連の設立以降は「平和とよりよい生活のために」をスローガンに、全国の生協の仲間が手を取り合い、戦争の悲劇を一度と繰り返さないため、平和を求める活動を行っています。

## 組合員と一緒に取り組む「平和活動」

### ピースリレー 一人の百歩より百人の一步

1954年、太平洋ビキニ環礁で「第五福竜丸」がアメリカ軍の水爆実験に巻き込まれ被爆し、乗組員が亡くなりました。この事件をきっかけに、日本では原水爆禁止の声が全国で起り、1955年8月に広島で「第1回原水爆禁止世界大会」が開催されました。その大会の一環として、1958年に平和活動家の西本敦さんをはじめとする被爆者や市民らが、広島から東京に向けて1000km行進し、核兵器廃絶などを呼びかけました。

その後、「国民平和大行進」へと発展し、第五福竜丸が保存されている東京・夢の島から、広島へ原水爆禁止世界大会の開催日があわせて行進してきました。

日本生協連でも、1983年から国民平和大行進の取り組みを全国に呼びかけ、「市民平和行進（現在のピースリレー）」へと受け継がれています。

現在、鳥取県生協が取り組んで



いるピースリレー（平和行進）は、京都から山陰を通って広島へ入る行進が提唱され、1989年7月に「第1回市民平和行進日本海コース」をスタートしました。

今年も鳥取県生協では7月に開催し、島根県へ横断幕の引きを行いました。



1989年鳥取県生協連でピースリレーを開始しました。

### 折り鶴昇華再生事業

国内外から平和記念公園（広島県広島市中区）の「原爆の子の像」などには、毎年一千万羽（約10トン）以上の折り鶴が届けられます。「折り鶴昇華再生事業」とは、世界中から寄贈される折り鶴を、平和の祈りや願いを込めた再生原料として昇華させ再商品化する事業です。鳥取県生協では、各エリアで開催するイベントなどで、組合員のみなさんにも千羽鶴の糸や金・銀の折り紙を外して選別するなど、昇華のためのお手伝いをしていただいております。

平和の折り鶴は、平和の願いを込めた製品（カレンダー、折り紙、封筒、名刺など）に加工されます。



### ピースアクションinヒロシマ・ナガサキ

被爆の実相や被爆者の想いを学び、核兵器の悲惨さや核兵器のない世界を目指して努力し続けていくことの大切さを、次世代に継承していくことを目的に毎年開催されています。

被爆から77年目を迎えた現在では、原子爆弾が落とされた年月日にも関心が薄れている現状があるようですが、過去の過ちをくり返さないためにも、何が起きたか後世へ継承していくことが必要だと感じます。

今年も「ピースアクションinヒロシマ・ナガサキ」はオンラインでライブ配信を予定しています。開催後も継続して動画視聴ができるので、平和について考える機会にしていただければと思います。

ピースアクションinヒロシマは、8月4・5日、ピースアクションinナガサキは、8月7・8日に開催します。  
ライブ配信後に動画配信もありますので、ご覧ください。



「平和」はくらしの大前提であり、私たちが求める“より良いくらし”は平和でないと実現することができません。

鳥取県生協はその思いを込めて、平和活動に取り組んでいます。

より多くの方に、平和の尊さや鳥取県生協の平和の取り組みをご理解いただくために

毎月1回「平和通信 LOVE&PEACE」を発行しています。ぜひご覧ください。

# エリアNEWS イベント情報

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行ないながら、  
下記のイベントを開催します。

参加に  
あたっての  
お願い



マスク着用



検温



手指の消毒



問診票への記入

## 申込方法

<ホームページ>ホームページ「イベントカレンダー」からお申し込みください。

<注文用紙>各イベントの5ヶタの注文番号と参加人数を注文用紙裏面の4~6ヶタ番号注文欄

にご記入ください。(eふれんすも可)

<お電話>下記のフリーダイヤルへお申し込みください。

\*申込多数の場合は抽選とし、落選された方のみ組合員登録されている電話番号へ連絡致します。登録以外の番

号への電話をご希望の方は日中連絡のつく番号を組合員活動グループ0858-85-0019までお知らせください。

問合せセンター ☎ 0120-225-196(営業時間)月~金:8:30~21:00 土:8:30~18:00



HPイベント申込

▼以下に該当される方は参加をご遠慮ください。(参加をお断りする場合あり)

①風邪症状がある方、検温して37.0度以上の方。

②ご家族に体調不良のある方。

③お子さま連れでのご参加(現在託児はありません。)

\*鳥取県が示す、新型コロナウイルス感染症特設サイト(感染防御型Withコロナなど)を基に基準としています。  
(詳しくは鳥取県のHPをご覧ください。)



## お役立ちセミナー LPA くらしの見直し学習会

参加  
16名

開催日:5月27日(金) 場所:鳥取県生協 東部支所 大会議室

東部支所にて講師にLPA(ライフプラン アドバイザー)の永松ゆきさんをお迎えして“くらしの見直し”をテーマにした学習会を開催しました。

今年4月に改正された年金制度の内容を中心に「いつから年金を受け取るのか?」「いつ受け取ることがお得なのか?」など組合員が将来に向けて安心して暮らせるための役立つ知識を学びました。

また、「家計シート」で退職後の我が家の生活資金をチェックするワークもあり、老後資金についてもイメージしやすくなった時間となりました。

人生100年時代と言われ、お金に関する知識も大事ではないかと思います。専門的な知識を持っておられる講師の永松さんは私達と同じ組合員さんです。身近な頼れる存在として知っていただく良い機会となりました。今後はエリア会でもLPAによる組合員同士での保障見直し活動に取り組んでいきますので、よろしくお願ひします。

### 参加者の感想

- ★繰り上げ受給開始ごとの損益分岐点の話は大変参考になった。
- ★年金について勉強不足だった。将来のことをしっかり考えて家計の見直しをしたいと思った。
- ★老後について考えるきっかけになった。
- ★年金受給が近くなり急に不安になってきた。繰り上げ繰り下げ受給について分かって良かった。今後、家計管理をきちんとしたようと思った。



個別質問に対応中のLPA・永松さん

家計シートで  
チェックしてみました



## スマホでCO・OPを楽しもう♪

参加  
13名

開催日:5月25日(水) 場所:倉吉未来中心 セミナールーム6

1月からスタートしたコープアプリを皆さんお使いでしょうか?実際に使い始めた中部エリア会メンバーが実感した便利な使用方法を、画面上のアイコンマークに沿って一つずつ説明しました。空いた時間にいつでもどこからでもピッと簡単に注文出来るのがとても便利ですね。また、最近よく耳にするようになったWEB会議システムのZoomアプリを端末にダウンロードして会議へ参加&招待する方法を体感したり、知つておきたい便利機能も学びました。

遠方に離れていたながら複数人が画面上で顔を見て話せる機能はとても便利ですね。

ここで覚えたスキルを忘れず活かすため、参加したメンバーで後日Zoomをつかって再会する約束をして閉会しました。



## 飼料米田植え交流会

参加  
大人15名  
子ども7名

開催日:5月22日(日) 場所:南部町福成 (株) 福成農園

初夏の爽やかな気候の中、天気にも恵まれ田植えを楽しむことができました。

子ども達からの質問に福成農園さんが分かりやすく、詳しく教えてください、私達大人にもよく理解できました。秋になり、稻が大きくなると鶏の工サになります、また美味しい卵を産んでくれることを願い、みんなで田植えをしました。

10月ごろには稻刈りを予定しております。組合員さんのご参加お待ちしております。





# い・ち・お・し



CO-OP  
大山こめ豚肩ロースしゃぶしゃぶ用  
次回企画 ハローコープ 8月3回企画

今年で産直提携を結んで14年目を迎える『産直大山こめ豚みみとん』。みみとんは生後120日目から出荷されるまでの2ヶ月間、お米を混ぜたエサを食べています。えさに使用されるお米は、耕種農家から提供しているお米で、すべて鳥取県産。お米が余ってしまった、耕作放棄地を減らすことにもつながります。みみとんは豚肉特有の臭みが少なく柔らかいので、しゃぶしゃぶなどシンプルな料理ではみみとん本来の味が楽しめます。

●倉吉市 びんちゃん  
昭和30年代、小学生だった夏休みの楽しみは川遊びでした。雨で川が増水した日はがっかり。けつこう深い淵でしたが、毎日親が監視するでもなく、毎日



鳥取市 匿名希望

●米子市 ふうりんさん  
夏は大好きな季節です。コロナ前までは毎年、夫と東京の息子夫婦のところへ出掛け、一緒に東京ドームで巨人戦を見ていました。ドームで飲む生ビールのおいしいこと!!また、行けるようになることを祈って今日も家で夫と2人で乾杯です!!

## [ピリ辛豚しゃぶ]

<材料>4人分

- A ●豚肩ロースしゃぶしゃぶ ..... 300g  
●にんにく(すりおろす) ..... 1かけ  
●白すりごま ..... 大さじ4  
●しょうゆ ..... 大さじ3  
●酢 ..... 大さじ1  
●砂糖 ..... 大さじ1  
●レタス(ちぎる) ..... 4枚  
●きゅうり(千切り) ..... 2本  
●キムチ ..... 200g



### 【作り方】

- 豚肉をゆでて水気をよく切り、混ぜ合わせたAに漬け込む。
- 器にレタス・きゅうりを盛り、①・キムチを順にのせる。

## マイボイス

みんなのコミュニケーションひろば  
みなさまより寄せられたお便りの一部をご紹介します。

### 8月号おたより募集 「夏の思い出」

三朝町 匿名希望

毎日、朝から晩まで。  
夏休み明け、クラスで一番の「  
まつ黒け！」でした。

夏休みはもちろん良いことな  
り、「お園さんばかりスマホいじつ  
ても遊んでいると思われてしま  
うのが少し悲しいです（苦笑）。

また、文字を書かないことが増  
えて、たまに出す手紙が新鮮に感  
じるようになりました。

LINEなどのSNSは簡単で

すが、文字に気持ちが込めにく  
いので、誰かから届く手紙が恋  
しい私です。

されてきました。ゴミの出ない  
暮らしはもちろん良いことな  
り、「お園さんばかりスマホいじつ  
ても遊んでいると思われてしま  
うのが少し悲しいです（苦笑）。

ですが、長時間スマートフォンと  
にらめっこしていると子どもか

ら「お園さんばかりスマホいじつ  
ても遊んでいると思われてしま  
うのが少し悲しいです（苦笑）。

また、文字を書かないことが増  
えて、たまに出す手紙が新鮮に感  
じるようになりました。

うのが少し悲